

— 誇り・交流・夢 —



うきは

No.41

平成27年 5月1日

(平成27年 3月議会号)

市議会だより

CONTENTS

つたえる (こんなことが決まりました。条例・予算など) …… 2～4

市長に問う (一般質問) …… 5～8

税金はこのように使われます

(予算特別委員会) …… 9～11

常任委員会レポート …… 12～14

議会が変わる (議会改革特別委員会) …… 15

シリーズ「うきはの宝」 …… 16



人もまちも元気に!

つたえる



JR筑後大石駅から線路に広がる「菜の花」 大春の里(三春古賀地区)

上程された主な議案

- ◇専決処分承認(少人数指導特別教員条例改正)
- ◇平成26年度一般会計・特別会計補正予算
- ◇平成27年度一般会計・特別会計予算
- ◇組合規約の変更(老人ホーム・退職手当組合)
- ◇条例等(制定1件・改正15件・廃止1件)
- ◇人事(教育委員・公平委員)
- ◇うきは市道路線の認定(2件)
- ◇指定管理者の指定(3件)
- ◇訴えの提起(税滞納徴収)
- ◇子ども・子育て支援事業計画

3月5日に召集された定例会は、政府の主要政策である「地方創生」に直結する平成26年度補正予算、平成27年度予算を主な議題として、20日間にわたる会期を終えました。

「地方創生」

2月12日に開会した「通常国会」、安倍総理は「戦後以来の大改革、日本を取り戻す!」として、所信表明演説でこのわが国の振興政策とする「地方創生」、「農業改革」、「団塊の世代が75歳となる2025年問題」、「子育て支援と女性が輝く社会の実現」、さらには「若者の雇用対策、労働制度改革」など喫緊かつ重要な課題を提起し、その実現に向けた論戦が展開されてい

ます。

全国自治体では、政府が昨年末にまとめた、東京ほか大都市圏の一極集中を是正する「人口減少対策の総合戦略」に基づき、いずれも生き残りをかけた「地方創生」総合戦略の策定に向けて、この3月議会は、まさに「地方創生議会」ともいえます。この「うきは市」においても、「うきは創生総合戦略」こそ、うきはの将来への振興基盤を確立する絶好のチャンスだととらえています。

市長は平成27年度方針を「ルネッサンス」と位置づけ、うきは創生のキーワードを「地域産業の創造的再生」、「地域コミュニティの創造的再生」の2つを柱に取り組みとしています。

主な論点

平成26年度一般会計補正予算

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億2,607万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ165億4,263万円としたものです。主な内容は、年度末の決算見込みによる不用減額と、国の主要政策による「地方創生」戦略の事業推進が主なものです。

主な収入

【収入増】

- ◇ 市 税 2,420万円
(市民税・固定資産税)
- ◇ 国庫補助金 1億2,471万円
(プレミアム商品券・地方創生戦略)
- ◇ 寄付金 3,859万円
ふるさとときは「まごころ寄付金」

【収入減】

- ◇ 国庫負担金 △3,325万円
(主に生活扶助・保育所運営負担金)
- ◇ 県補助金等 △2,448万円
- ◇ 基金繰入金 △1億6,803万円

主な支出

【支出増】

- ◇ 総務費(ブランド開発等) 5,999万円
- ◇ 民生費(生活保護費返還等) 2,728万円
- ◇ 農林水産費(農業費) 2,924万円
- ◇ 商工費(プレミアム商品券等) 5,915万円
- ◇ 土木費(道路・住宅等) 4,201万円

【支出減】

- ◇ 民生費(社会福祉・児童福祉) △9,094万円
- ◇ 衛生費(保健衛生費) △9,585万円
- ◇ 教育費(社会教育費) △1,929万円
- ◇ 特別会計繰出金 △1億 980万円



(株)うきはファームのイメージ

「農業改革」

うきは市農業生産法人

(株)うきはファーム設立

「地方創生」の第一弾となる農業改革が、いよいよ動き出します。

この事業は、うきはの基幹産業である農業を守り、育てるための政策として、法人等(営農研修型)を設立するものです。

◆施策の概要

営農研修型施設(大型ハウス等)を設置し、市の特産である果樹やトマト・いちご・きゅうり・アスパラなど総合的な実務研修を行い、自立経営者を育てようとするものです。

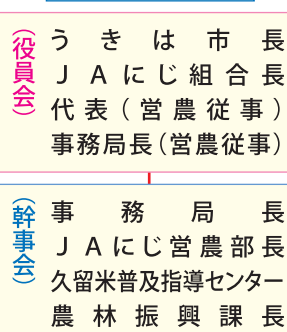
◆経営主体と組織の概要

▽経営 うきは市・JAにし

▽共同出資

(当初) 5000万円

組織図



「機構改革」

「行政組織条例」改正

新年度から市役所の機構(組織構成)が大きく変わります。

目的は、少子高齢化や地方経済の低迷に起因する人口減少問題、さらには基幹産業である農業の衰退など、生き残りを賭けた「うきは振興」をいかに成すかにあります。

うきは市は、国の主要施策である「地方創生」を絶好のチャンスとして、新たな体制で総合戦略を策定し、その実現に向けて取り組みます。

【次ページに

新たな組織図を掲載】

新しい体制（主な課・係）の概要

今回の機構改革により、市民との協働を推進する「市民協働推進課」と、地下水の実態を把握し上水道事業を推進する「水資源対策室」が新設されました。また、企画財政課は企画と財政が統合し「うきは創生」の要として、うきは振興の戦略を図ります。さらに、これまで広範に所管していた農林商工観光事業を「農林振興課」と「うきはブランド推進課」に分離したことで、より専門的な事業展開が期待されています。

市民協働推進課 (男女共同参画推進室)	コミュニティ支援係	企画財政課 (公共経営戦略室)	企画調整係
	消防防災係		財政係
	男女共同参画推進係		契約管財係
水資源対策室	水資源対策係	人権・同和对策室	人権・同和对策係
農林振興課	農政係	うきは ブランド推進課 (山村振興推進室)	ブランド戦略係
	農林土木係		地域振興係
うきは ブランド推進課 (山村振興推進室)	商工振興係		企業立地係
	企業立地係		



うきはブランド開発の総合拠点となった「うきはブランド推進課」(うきは市民センター)

うきは市子ども・子育て支援事業計画

今議会で成立した「うきは市子ども・子育て支援事業計画」は、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を総合的に提供するため「子ども・子育て支援法」に基づいて策定したもので、今年度からスタートしました。

— 基本理念 —

あたたかい家庭と地域のふれあいの中で
子どもが健やかに育つまち

— 行動目標 —

- ① 家庭・地域における子育ての支援
- ② 妊産婦や子どもの健康の確保
- ③ 子どもが健やかに成長する教育環境の整備
- ④ 安全で安心な子育てのまちづくり
- ⑤ 家庭と仕事の両立支援
- ⑥ 援助を必要とする子どもや家庭への支援

人事

教育委員会委員及び公平委員会委員に次の方々を承認しました。

■教育委員会委員 内山勝之（吉井町鷹取） ■公平委員会委員 熊野恵子（浮羽町高見）

地方創生の総合戦略

どう策定されるか



三園 三三郎 議員

総合戦略のポイントを認識して策定する(市長)

策など、地方総合戦略をどう策定するのか。

市長 出生率等の数値目標は定めていませんが、将来的人口の目標等の数値は、市の施策では重要な指標になりますので十二分に検討し、人口の自然減、あるいは社会減等をしっかりと頭に置きながら、机上理論ではなく、実行に力をいれていきます。

区長報酬下げの時期

三園 「合併後からの課題であった区長報酬」を今になって「18万円から6万円に見直しました」と文書で通知しても、区長は納得出来ないのではないか。

市長 区長委嘱と報酬について区長協議会役員と検討してきましたが、市からの依頼業務の内容が変わったことに鑑み、見直しを提案していますが、もっと早い時期に提案すべきであったと思います。



前年につぎ新1年生ゼロの姫治小学校

三園 人口減少に歯止めをかけるための地方総合戦略を、平成27年中に策定しなければならぬが、出生率などの自然増加や転入転出の社会増加を図る施策、更に若年者の流出を抑止する施

国保の広域化による課題は

県が責任主体に、財政と効率化で制度を安定させる(市長)

岩淵 広域化でうきは市にどのような課題が生じるのか。

市長 国保税が県内で上位、療養費は県内中程度、所得水準が低い中、県から分賦金が示された場合に

○保険税をどのように設定するか。

○高齢化で医療費が伸びると見込むが、地域の細かい事業を県と市で役割分担の在り方をどうするか。

○財政基盤の強化で、国が財政安定化基金を創設し一般会計からの繰入れを解消としているが本当に実施されるか。

それぞれが課題です。

岩淵 市民がどんな時でも必要な保険給付を受けられるか、現状よりも後退しない姿勢で臨むのか何う。

市長 国民皆保険を支える国保改正であり、動向を注視しながら国保事業の安定と市民が必要な

給付が受けられるよう引き続き対応します。

岩淵 保険税は県内2番目に高く、負担増は限界で、滞納による無保険者を増やすことになるのではないかと。

市長 国保制度が脆弱な財政基盤という構造的な問題を抱えており、多額の一般会計繰り入れを行っていません。低所得者にも均等割や平等割の負担が生じており、国に働きかけ全ての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向けて是非改革を実施するよう市長会を通じて働きかけをやっていくところです。



岩淵 和明 議員



「地方創生」戦略
アイデア合戦ではブームで終わる



江藤 芳光 議員

うきはの将来像を見据えて取り組む(市長)

江藤 「うきは創生」は、

◇うきは丸ごと農業株式会社構想

◇都市計画による理想郷の形成

◇小・中学生の「生きる力」教育
創生

◇自治組織「新しい村づくり構想」

この4つの政策を基盤と考え

るが、市長の見解を伺う。

市長 うきは創生のキーワード

は、2つのルネッサンスと考え「地

域産業の創造的再生」と「地域コ

ミュニティの創造的再生」にあり

ます。4つの提案は

○農業構想は、重点的に「高付加

価値化と新規就農者育成」を

推進します。

○都市計画は新年度から検討着

手します。

○全小中学校で「キャリア教育推

進計画」により実践指導を図り

ます。(教育長)

○「新しい村づくり」は、自治組織

が独自の考えで、行政との協働

による自立創生に期待します。



絶景と感動ウォーク「耳納スカイライン」縦断30キロ
(鷹取山頂付近から)

ウォーク観光ルートの設定

江藤 耳納連山「耳納スカイライ

ン縦断、感動・体験(夜行・絶景)

コース」とJR大石駅を拠点とし

たウォーク観光ルートの設定を

提案する。

市長 提案の2ルートはニーズ

の高い設定であり、耳納スカイラ

インは久留米市と、大石駅ルート

はJR九州と協議・調整を図り

ます。

地方創生総合戦略の
あり方について



佐藤 湛陽 議員

地域産業と、地域コミュニティの
創造的再生が戦略のキーワード(市長)

佐藤 うきは市が生き残ってい

くためには、総合戦略の策定が必

要と思うがどうか。

市長 うきは市だからできる魅

力的な総合戦略をキーワードに

取り組んでまいります。

佐藤 自主財源を高める方策と

して、高温高泉質の筑後川温泉

活用を考えたらと思うがどうか。

市長 吉井温泉、筑後川温泉は

県内唯一の国民保養温泉地でも

あり、地域資源として地方創生の

中で取り組んでいきます。

筑後川温泉整備計画について

佐藤 計画の進捗状況は。

市長 計画策定は26年度中には

完了の予定で、28年度以降につい

ては温泉地域の活性化と市全体へ

の波及も見据えて、できるものか

ら実現させていきます。

佐藤 「ちかぜ」は市民のため、コ

ミュニティ銭湯として残したらど

うか。

市長 夕日が素晴らしいスポッ



H27.3.17 JRうきは駅「ななつ星」停車

トで温泉地でもあり、再活用を考

えていきたいと思えます。

「ななつ星」で
地域のイメージ向上を

佐藤 「ななつ星」停車を地域の

イメージ向上につなげるとはどう

いうことが。

市長 「ななつ星」をきっかけに幅

広い交流、農産物やその加工品の

「うきはブランド」の形成に結び

付けたいと思います。

うきは駅、吉井駅、大石駅の駅

舎の改修などJRへ働きかけてい

きます。

新たな教育委員会制度について



大越 秀男 議員

教育委員会の独立性も

保たれると認識しています(教育長)

大越 教育行政の独立性は保たれるか。

教育長 総合教育会議は市長及び教育委員会委員とで構成され、教育委員会からも会議の招集を求められることができ、市長と教育委員会が地域教育の課題を共有し、民意を反映することで、独立性は保たれると認識しています。

大越 教職員人事に市長が関与することはないか。

教育長 校長など管理職は任用候補者選考試験を受験しないとすることができず、異動についても教育事務所や教育長が小中学校長に対し人事事情聴取を行っており、市長が人事に関与することはないと考えています。

●●● 白壁交流広場の有効活用について

大越 更地の利用計画は。

市長 観光振興、地域の交流拠



広場ににぎわいを!

点としても重要な施設と認識していますが、広場あり方の議論を深め有効活用に取り組んでいきます。

総合計画書には組織図を



上野 恭子 議員

指摘のように課・室・係・事業名の一覧表を添付します(市長)

上野 主管課は事業が手元に見えているか。また中間報告は。

市長 毎年担当者が事業見直しをし、把握しますし、中間報告は、全員協議会にて行います。

●●● 自治組織の活性化

上野 自治活性化は、各校区の花木や食べ物を選定しアピールしたら盛り上がると思うが。

市長 大変ユニークなご提案であり、是非自治協議会にはかりたいと考えますし、コミュニティ再生にも繋がると思います。

上野 防災計画の福祉避難所について、自治組織に具体的な周知は。

市長 防災マップを配布予定で、福祉避難所も掲載致します。

上野 障害者を含め、炊き出し訓練を自治組織でやってみては。

市長 実際の訓練体験は大切なので、所管やコミュニティ支援係と連携し、自治会に働きかけて炊き出し等を含めた防災訓練を進めていきたいと考えます。

●●● フルートロードの活性化

上野 総合計画内のブランド推進では新たな広告に努力していくとあるが、フルートロード実桃につきオーナー制度を取り入れ看板設置をしたらどうか。

市長 ボランティアサポートプログラムで道路専用許可を受けており、営利に関わる活動は目的外使用で認めておりません。

●●● 御当地ナンバー

上野 原付バイク等に御当地ナンバーをやってみたらどうか。

市長 費用対効果が期待できないと考えています。



事業を達成するために組織図を

重点「道の駅」に選定され

更なる発展を期待



諫山 茂樹 議員

関係各課や外部団体と連携し

万全な体制で進めたい(市長)

諫山 贈答品のテント売り場移

設は6月末完了を希望するが。

企画課長 計画より遅れるが5

月完了の気持ちで進めています。

諫山 国交省から支援を受ける

重点「道の駅」制度の目的と、工

期を達成する為に組織が機能し

易い人的体制づくりの工程管理

手法を駆使してPDCA(計画・

実行・評価・改善)を使った管理

を厳しく問いたい。

市長 庁内に副市長をトップと

した整備部会(仮称)を設置しま

す。

副市長 工程管理をしつかりし

ながら進めて行く考えです。

諫山 経営や人事については道

の駅社長や取締役会に権限を委

譲する時期に来ているのでは。

市長 経営や人事については「う

きはの里(株)」主体で対応しています。

公共施設等の総合管理計画

諫山 うきは市の公共施設も築

30年経過して経営的視点で更

新・統廃合・長寿命化等で財政

負担の軽減を図るべきと考える

が。

市長 公共施設等総合管理計画

を策定し、長期的視点で統廃合・

長寿命化など計画的に進めます。

諫山 公共施設等総合管理計画

の進捗状況と今後の対応計画は。

市長 平成28年度までには総合

管理計画を完成し戦略的維持修

繕や有効活用を図っていきます。

職場の5S活動で効率化を

諫山 5S活動(整理・整頓・

清掃・清潔・躰)を実践して環

境改善や業務の効率化を提案す

る。

市長 組織の見直しを機会に整

理整頓を進め業務の効率化を図

り、5S体制も今後検討します。



新年度予算 主要施策は?

今あるものを生かす。(市長)

高山 一期4年の集大成と思っ

が、どんな予算か。

市長 限られた予算の中で、機構

改革を柱に、少子高齢化や産業

構造の変化に対応する「うきは市

ルネッサンス予算」とします。

高山 市長が招聘した管理職の

活動を継続、発展させ、その人脈

を職員へ繋げられる予算か。

企画課長 最小限の予算を最大

限活かし、人脈も太くして行きま

す。

高山 新年度実施のプレミアム

商品券の市負担金は全額国庫補

助になるが、いくら発行でプレミ

ム率何%での発売か。

市長 販売総額3億5千万円で、

プレミアム率20%です。

高山 昨年度11%5億円で、市

の負担なしの今回がなぜ、3億5

千万円の販売なのか。

市長 近隣市町が20%のプレミ

ム率なので、市も同率にしない

と市民の理解が得られません。

虫歯予防もお茶うがい!



高山 敏枝 議員

高山 県は、小学校で虫歯予防

事業を実施するため、関係者の研

修を行ったが、後の動きは。

教育長 昨年から3カ年の計画

で、市から8名の研修だったが、

学校、市町村教育委員会への説明

が不十分との意見で進展してい

ません。

高山 フッ化物うがいでの予防

は、希釈や、飲まない指導など学

校も反対と聞くが、むし歯予防に

効果があるとされるお茶うがい

で健康を守る方法にしては。

教育長 お茶について

は考えます。



総括質疑

代表 発足当初から区長委嘱問題で自治組織の方向・進展が見えない。
市長 「地方創生」の重要な施策のひとつに「地域コミュニティの創造的再生」を掲げており、新しい自治



代表 江藤議員

テーマ①
 地域コミュニティの推進について
 【区長委嘱廃止問題等】

総務産業常任委員会

平成26年度「議会改革特別委員会」において、予算審議のあり方を検討し、新たな試みとして委員会の冒頭に、各常任委員会の代表による「総括質疑」が行われました。



答弁する高木市長

テーマ②
 うきは市の財政運営について
代表 毎年度策定する新年度予算編成の基軸をなす財政運営の指針（ガイドライン）など、一定の財政規律を設定すべきでは

組織に期待しています。
代表 「平成27年度までは」と曖昧にしている「区長委嘱」を廃止する時期の判断が曲折して、市長不信を招いている。今、この議会の場で明確にすべきではないか。
市長 少なくとも27年度までは委嘱を残し、廃止後の区長と行政の関係等を整備して、新年度中には方向性を示さなければならぬと考えています。

【姫治山3校の統廃合問題】
代表 山3校（姫治・小塩・妹川）統廃合問題は、子ども保護者会と地域住民の意見を聞き、早期に方針を明らかにすべきではないか。
市長 平成27年度から設置する「総合教育会議」で再編計画の検討を行い、その結果において、市議会、関係保護者、地元等に

ないか。
市長 総務省から平成29年度を期限とした公会計の整備促進（企業会計化）が通知されており、今後、統一した基準による財務書類による制度に合わせて検討します。
 テーマ①
 人を育む教育・文化について
 【小中学校のエアコン設置問題】
代表 酷暑の夏、学力低下や不登校の原因とも考えられる小中学校へのエアコンを早期に設置すべきではないか。
市長 平成27年度に策定予定の地方版総合戦略にかかわる事業として位置付けることができないか、検討しています。

厚生文教常任委員会

テーマ②
 地域で安心して暮らせる地域支援体制の確立について（介護問題）
代表 特別養護老人ホーム入所希望者は把握しているのか。また、在宅介護に必要なヘルパー等は確保できるのか。
市長 うきは市の待機者は176人です。また、ヘルパーはいずれの施設も不足しており、人材確保が現実的な課題です。
 今回、介護従事者の処遇改善（月額1万2千円）が盛り込まれていますが、慢性的な人材不足を解消できるか、予測のつかない状況です。

理解を得るよう対応を図って行きます。



代表 岩淵議員

平成27年度予算

歳入歳出一般会計(前年度比7.8%減)

145億1,878万円

歳入歳出特別会計(前年度比8.8%増)

71億4,874万円

◆市税	26億1,253万円
◆地方交付税	52億8,400万円
◆国・県補助金	29億894万円
◆市債(借金)	10億840万円
◆基金繰入金	12億1,536万円
◆その他の収入	14億8,955万円

◆国民健康保険事業	49億4,820万円
◆後期高齢者医療事業	4億5,395万円
◆住宅新築資金等貸付事業	2,359万円
◆自動車学校	1億3,559万円
◆簡易水道事業	2,335万円
◆下水道事業	14億8,000万円
◆農業集落排水事業	2,931万円
◆浄化槽整備事業	5,475万円

◆最小の経費で最大の効果を挙げる

3月16日から20日までの4日間、議場において、全議員による新年度「予算特別委員会」が開催されました。主な論点を抜粋して掲載します。

一般会計

平成24年に発生した九州北部豪雨災害復旧工事の進捗率が、ほぼ100%となり、前年度比7.8%減の予算となっています。また、本年度は国勢調査の年です。

●総務管理費

質問 庁舎管理費の総合管理費等委託料677万円、清掃委託料597万円の算定金額の根拠は。

答弁 前回入札金額を基準とした予算で計上しています。

質問 企画費2218万円増となった予算の具体的説明を。

答弁 ふるさと納税の寄附者へお礼の特産品を贈る報償費2500万円と、さらに「うきはブランド」を強化・推進するため、地域おこし協力隊員を新たに採用する人件費等を計上しています。

質問 空き家件数の把握及び対策の現状は。

答弁 大まかな数は把握していますが、持ち主・連絡先がわからない物件もあります。今

後、空き家バンク物件調査に併せて進めていきます。

質問 新エネルギー対策費の中で新川コミュニティセンター1854万円と、藤波小水力発電車発電設備工事費1億6236万について説明を。

答弁 新川コミュニティセンターの設置工事は、災害時における非常用電力として利用します。また、小水力発電設備については、藤波ダム維持放流水を利用して発電し、売電を目的として平成27・28年度の2カ年計画で進めて行きます。この計画は、九電の事業見直しにより先送りとなり本年度の予算としました。

質問 地域コミュニティ推進費で福富コミュニティセンター基本設計方針について。

答弁 隣接地を含め、計画を自治協議会関係者の皆さんと進めて行きます。

●社会福祉費

質問 生活保護総務費の委託料が増えている理由は。

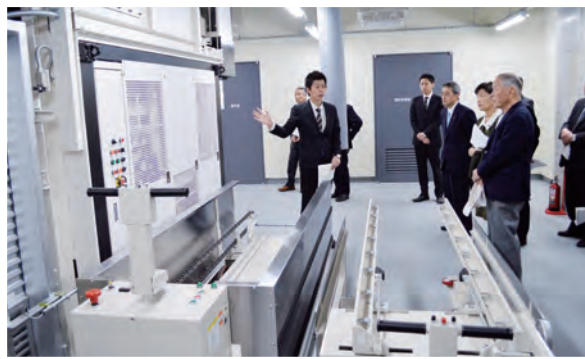
答弁 生活困窮者自立支援法が本年4月から施行され、生活保護に至る前の自立生活を強

化するための支援事業です。

●保健衛生費

質問 火葬場費1400万円増の要因は。

答弁 新火葬場の最新鋭設備維持とメンテナンスに要する需用費や、規模拡大による管理運営業務に欠かせない委託料等です。



新火葬場「浄光苑」の内覧会

●農業費

質問 鳥獣害防止対策事業の成果は。

答弁 毎年予算計上して推進しているものの耕作放棄地等により近年広範囲化し、本年も捕獲ワナやワイヤーメッシュ

柵設置などにより対策を強化していきます。

●林業費

質問 森林セラピー推進協議会が1回しか予定されていないが理由は。

答弁 セラピー事業は立ち上げて5年を経過しているが、委員会方式から移行の提案を考えている。独自のツアーを取り組んでいるので自立を支援していきます。

●商工費

質問 「JRうきは駅」の無人化による今後の取り組みは。

答弁 3月から「ななつ星」が停車するなど、うきは観光の拠点として観光協会が管理運営を行い、駅長に観光ツアーリズムプランナー（地域おこし協力隊員）を配置して地域振興の拠点化を図ります。新年度予算としては、駅前の観光案内看板をデザイン化します。

●住宅建設費

質問 住宅建設費の概要は。

答弁 新治団地建替建設工事は、昨年度（1期）3階建て36戸と集会場に続き、本年度



建設が進む新治団地

は（2期）2階建て18戸に駐車場を整備し、解体工事費合計3億7,435万円を計上しています。

●消防費

質問 昼間は消防団員不在（職業が市外）が多く、消防力の空白時間帯を解消するため、消防団OBの活用（指定消防団制度）や市の職員の入団を推進する考えは。

答弁 自営業は30%、サラリーマン70%、市職員や地域おこし協力隊も入っています。関係団体とも協力して働きかけしていきます。

●教育関係

質問 いじめ問題と不登校になる因果関係は。

答弁 調査では把握できていません。対策を講じていますが、保護者・学校・PTA関係者・専門家の皆さんと、さらに対策強化を図って行きます。

質問 学力テストで中学は全国平均を下回り、小学は上回っているが、教育センターの取り組みは生かされているのか。

答弁 平成26年の学力調査結果では、その差は縮まってきています。家庭での学習が大切ですが「ふくおか学力向上推進事業」として寺子屋など学習の拡充を図ります。

特別会計

前年度比8、8%の増となっています。国民健康保険事業は法改正により保険財政共同安定化事業拠出金6億1644万円の増となっています。

総務産業常任委員会

財政健全化対策

(平成27年2月3日実施)

うきは市は合併10年を迎え、地方交付税の算定替えにより、今後5年間に於いて毎年約1億円、5年後には現在の地方交付税額が約6億円減額となる実情を踏まえ、この機において、国の重点政策「地方創生」への取り組みなど、将来に向け財政健全化対策を関係所管と主要議題について議論を行いました。

【主要課題】

◇平成27年度予算編成方針

「地方創生」を柱に、緊急性・重要性を重点に、協働のまちづくり推進、介護を必要とする地域支援体制の確立など14項目が設定された。

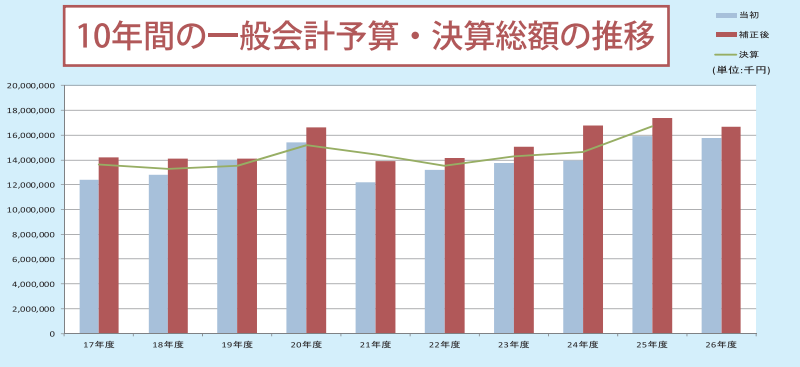
◇うきは市財政規律の設定

うきは市独自の「財政運営の指針」ガイドラインの策定を要請。

◇基礎的財政収支の実態

この5年間で、指標上は黒字であるが、税収など自主財源（財政力）に乏しく、「うきは創生」戦略を駆使して、新たな振興政策の実現をめざす必要がある。

10年間の一般会計予算・決算総額の推移



◇合併後における予算・決算総額の変動とその要因

この10年間に於ける一般会計予算の総額は、災害や大型事業等を除き約140億円が事実上の基準額となる。

◇今後の起債及び公債費（元利償還）の計画方針

平成25年度末における起債（借金）残高は、一般会計・特別会計合わせて265億2417万円で、10年後の計画では27%の減少を見込んでいる。

◇基金の積み立て運用

21の基金を保有し、その総額は112億4700万円を積み立て、近隣市町の比較では運用益が格段に高く評価できる。

◇公共施設等総合管理計画

国と地方自治体全体では公共施設の老朽化対策が大きな課題になっている。施設全体を把握し、長期的な視点に立って更新・統廃合・長寿命化を計画的に図る必要がある。

◇地域内分権と協働コミュニティによる自立的運営への移行

財政健全化の基本は、地域における「協働まちづくり」にある。昨年4月に発足した「地域コミュニティ」の自立・自主的な地域経営に期待する。



財政健全化についての調査状況

所見

議論を通して、基本計画や方針が示す重点課題14項目など、議会としても共有する意義ある内容であり、独創的かつ思い切った総合戦略を樹立し、依存体質から自立・持続可能な「うきは創生」をめざす好機にあると認識しました。

地域おこし

協力隊

平成26年度、うきはは振興・開発の要として、東京などの都市圏から応募・採用された4名の「地域おこし協力隊」による「うきはブランドづくり活動」に着目し、活動状況の発表を受け、意見交換を行いました。



活動する4人の協力隊員たち(左から、大久保隊員・小崎隊員・馬場隊員・河野隊員)

◆移住定住促進プランナー

大久保 翔 隊員

空き家対策・移住・婚活など人口増に取り組む専門員

【活動内容】

- ①市内の空き家の80%は利用でき、可能性があり、空き家バンク登録を呼びかけています。
- ②定住者を増やすため、昨年8月から「お試し居住体験プログラム」として3組を受け入れ、この4月からは、新川本村地区で、古民家を改修した「移住体験施設」がオープンします。

◆地域資源プランナー

小崎 尚美 隊員

剪定枝・間伐材利用など木工品の商品開発、うきは産木材の魅力を引き出す専門員

【活動内容】

- ①剪定枝・間伐材を利用したふどうハウスの薪ボイラー導入を行いました。
- ②市内の間伐材端材からできたチップを「道の駅」やフルーツロードなどの植樹帯と歩道に敷き詰め、防草対策の活用実験を行っています。

◆観光ツーリズムプランナー

馬場 亮子 隊員

観光受け入れと消費拡大に向けた地域観光ニーズの掘り起こしのほか、歴史・文化をめぐる宿泊体験など、国内から海外へと「おもてなし」による集客に努める専門員

【活動内容】

- ①うきは市観光ウェブサイトをとして、フェイスブック公式ページ、英語版ページ、店舗取材と記事の掲載等、国内外への情報を発信しています。
- ②将来の移住希望者・うきはファンを増やす魅力のプロモーションを作成して、東南アジア・ヨーロッパ等の発信を計画しています。

◆ブランドデザイナー

河野 真希子 隊員

ブランドデザイナーとして、「うきは丸ごとデザイン」が期待されるイメージ戦略の中心的な専門員



【活動内容】

昨年10月に着任し、既に、新ブランド開発の「オリブオイル」パッケージ、森のシンポジウムチラシ、大石「寿橋」リニューアルの提案など、うきはの素朴で美しい風景を古風で斬新なタッチで、誰もが立ち止まるような画風デザインが創作されています。

所見

「うきは すごい！」と、4名とも定住を望んでおり、3年後は各専門分野での起業も視野に入れながら、それぞれのミッション(任務)で独自の戦略を展開し、さらなる成果が期待されています。

新年度、協力隊には新たな分野に4人の隊員が加わる予定です。

厚生文教常任委員会

老人福祉施設廃止に伴う跡地活用について

(平成27年1月9日実施)

廃止が決まっている老人福祉センター及び社会会館、老人憩の家と、唯一残った施設、ゆうゆうセンターについて現地調査を行いました。

●「老人福祉センター及び社会会館」(通称・ちかぜ)について

以下、委員会からの主な意見
・二つの建物が合体したいびつさと老朽化により、やはり再投資は疑問である。

・景観の良さ及び温泉地域の良さをアピールし、有効活用の方角で検討を。例えば、足湯や写真撮影のスポットとして整備するなど。

・パークゴルフやラグビー、マラニックなどスポーツの後の温泉という位置づけで健康づくりなどの活用を検討できないか。



まだ十分使える施設

●「老人憩の家」について

・施設自体はまだしっかりしており、また、現在筑水荘の風呂を協定で利用できているので、今の施設のままで、民間での活用法は考えられないか。

●「ゆうゆうセンター」について

・浴室前のスペースは、もっと工夫をし、有効利用を。
・出入り口が狭く、目立たないので工夫を。
・駐輪場の整備も考えてみた

ら。
・広間(180畳)を複数のグループがそれぞれ気兼ねなく利用できるように、簡単なついで仕切るなどの工夫が必要。

なお、ゆうゆうセンターについては、(株)サンアメニティ(東京都)が指定管理者として平成27年4月1日から平成30年3月31日まで管理を行います。

放課後児童健全育成事業について(学童保育事業)

(平成27年2月2日・佐世保市役所)

民間活用なども取り入れている佐世保市の実情調査を行いました。

○うきは市は9カ所の施設のうち1カ所が社会福祉法人で8

カ所はすべて保護者会の運営であるが、佐世保市は48カ所の施設のうち社会福祉法人などが17カ所、個人14カ所、保護者会17カ所と民間活用が多い。

○児童一人あたりの1、65平方メートルはいづれも満たされている。

○基本保育料については、うきは市4000円、佐世保市8000と2倍の開きがある。

○職員待遇については、うきは市・常勤は時給800円、非常勤は時給710円、佐世保市・常勤は月額115000円、パートは時給850円と大きな開きがある。

○利用施設については、うきは市、佐世保市とも学校の空き教室利用は1カ所のみで、行政間の壁の厚さを感じた。

その他、耳納クリーンステーションの操業延長問題について、関係区である千代久区との懇談会を行いました。



議会改革特別委員会

昨年6月、全議員による「議会改革特別委員会」が設置されました。

委員長に三園議員、副委員長に柳川議員が就任し、議員の発議により改革テーマを集約し、「議会制度」と「議会運営」の2部会（議長を除く。）に分かれて、それぞれ検討を行いました。

●議会制度部会

【テーマ】

- ◇委員会制度のあり方
- ◇会派の取扱い規程について
- ◇予算・決算委員会の在り方について

◇議員定数と報酬について

◇政務活動費について

◇議会規律について

●議会運営部会

【テーマ】

- ◇議会のネット配信について
- ◇事業仕分け、補助金の見直しについて
- ◇議員の自由討議の在り方について

◇一般質問のあり方 について

◇政策提案について



大刀洗町「議会報告会」視察

- ◇チェック機能の強化について
- ◇全員協議会のあり方について
- ◇広報委員会の費用弁償の見直しについて

●活動経過

全体会議

8回

大刀洗町議会視察

議会制度部会 6回

(視察研修)

佐伯市・竹田市議会

議会運営部会 6回

(視察研修)

嘉麻市・篠栗町議会

山口県山陽小野田市議会

●議決事項

【議会制度部会】

- ①委員会制度のあり方
- ・年間活動計画の作成（4月）
- ・毎月委員会を開催（定例会を除く。）
- ・本会議では所管にかかる質疑は原則として行わない

②会派規程

会派の目的、結成及び解散届など必要な規定を制定

③予算・決算委員会のあり方

・本会議又は予算特別委員会における市長の所信表明と、対する総括質疑について要望

④議員定数と報酬について

・現行どおり

⑤政務活動費

・今後の検討課題とする。

・収支報告書等は、ホームページ等で公開する。

⑥議会の規律について

・議会は、礼儀・礼節をもって規範とする。

・公的な会議における開会・閉会は「起立・礼」の励行

【議会運営部会】

①議会のネット配信

・議会独自に電話回線を引きこ
ーストリームで中継

・予算は、議会費で措置



篠栗町議会「タブレット端末導入」視察

・当面は、1台の定点カメラで一般質問のライブ中継を試行

②議員の自由討議の場

・議長に申し出て自由討議の場を設定

・議員相互に活発な議論を展開

③一般質問のあり方

・時間・方式は現行どおり

・質問内容のレベルアップ

④政策提案について

・自由討議で政策提案

・常任委員会で、政策提案

⑥全員協議会のあり方

・全員協議会を公的な会議に位置づける（会議規則改正）

第3回 「桜の名所」

私たちが心ひかれる花と言えば、桜の花の右に出るものはないでしょう。寒さに耐え、春の訪れとともに一気に花開く生命力と、散るときはいさぎよさが、武士道精神にも通じるとよく言われ、日本人の心をつかんで離さないのではないのでしょうか。

卒業式や入学式で校庭に咲いていた桜の花の記憶は、幼くまた若かった頃の思い出として、それぞれの心の中に今も残っていることと思います。



第3回目の今回は、市内にあるたくさんの桜の名所の中からそのいくつかを紹介いたします。



身延ざくら 吉井町西屋形にある日蓮宗の古寺「妙法寺」境内の枝垂桜の古木。



百年公園 吉井町安富にある百年公園のソメイヨシノ桜。多くの花見客で賑わう。



流川さくら 浮羽町流川巨瀬川堤防に地元有志の方々が植えられた約1キロも続く桜のトンネルが人気。



合所ダム公園 ダムを見下ろす景観と数種類の桜が人気。市立浄光苑もここにある。



山春小学校 国道沿いにあり車で通り抜けるドライバーにも人気。夜間のライトアップも趣あり。



保木公園 筑後川河畔のこの公園は、水の流れと、のどかに鉄橋を渡るローカル線列車もここならではの。



大石堰公園 五庄屋ゆかりのこの場所で、350年悠久の歴史に思いを馳せながらの花見もまたひと味。



長野水神社 五庄屋を祀ったいわゆる五霊社。4月8日はその例大祭。境内も広く、花見には好都合。

委員長
副委員長
委員

江藤 芳光
大越 秀男
佐藤 湛陽
中野 義信
鏑水 英一
岩淵 和明

広報広聴委員会

議長 岩佐 達郎

発行責任者

何はともあれ、苦しいとき、厳しいときほど人間の知恵は発揮されると信じ、あるものを生かす工夫を考えながら、それぞれの分野で頑張って行きたいものです。

市長挨拶では災害復旧もほぼ終わり、今年度はうきは市の身の丈にあった予算にしたということで、各事業等については今まで以上に費用対効果が厳しく求められることとなります。

編集後記



議会事務局

TEL 75-4990
FAX 75-3342